

高退協ニュース

No. 219
2019年
7月2日
発行協局
高知高務
高知高務
高知高務

〒780-0850
高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸の内2丁目1番10
高知城ホール高教組気付
連絡先 TEL 088(822) 6822
郵便振替口座 016500211893

高退協 定期総会・懇親会 無事終了

野村幸司

5月18日(土)に開催された高退協定期総会および懇親会の様子を紹介します。

まずは定期総会、13:00より、高知城ホール3F会議室において、36名の参加を得て開催されました。

【開会挨拶】

総会は福元副会長の開会挨拶でスタートし、冒頭、米満・野村の1年生コンビを議長に選出しました。

【物政音に黙連】

続いて田中副会長より、この間に亡くなられた9名のみなさんの紹介があり、参加者全員で黙祷を捧げました。

そして会長挨拶。倉橋会長は挨拶の中で、

・ 幡多への親睦旅行を期待するが幡多支部の受け入れはどうか？

・ 「この間集まれないのが幡多支部(高知)のサインか」。

・ 人権共闘については、引き続き高退協のメンバーが支えている。県・市とも、エセ「人権」がまかり通り、本来の人権が蔑ろにされる状況が続いている。働く者の人権を大切に行政への転換が必要。

・ ビキニ国賠償・労災認定についての取り組みが進んでおり、支援をお願いする。

・ 昨年の母親大会は大きな成果をもって成功させることができた。運営協力が感謝します。

以上の討議を経て、2018年度総括・2019年度活動方針が承認されました。

②2019年度役員
その後、2019年度役員について提案があり、承認されました。(新役員は2面に掲載)

【③規約改正について】
郵便局口座への対応上、規約に「会計担当」を明記する必要がある。下記の通り改訂

・ 安倍内閣の下で続く異常な政治を打ち破るため、野党共闘による参院選勝利が必要
・ 教育現場の厳しい状況をふまえて、現職支援が引き続き重要な2点について述べました。

最後に会員の近況として、100歳を迎えた浜田昌俊先生および米寿を迎えた25名のみなさん、そして4月以降の新会員5名の紹介で挨拶をしめくりました。

【メッセージ】

その後高教組谷村委員長からのメッセージ。谷村委員長



活発な討論

されました。

高教組規約第10条中の「事務局次長(若千名)」を「事務局次長(若千名、会計担当を含む)」に改訂

【新・旧役員挨拶、開会挨拶】
総会の最後に、新・旧役員挨拶および開会挨拶を兼ねて三谷新会長より挨拶。この間の天皇即位に関する異常な報道およびそれを政治利用する安倍内閣への厳しい批判を交えながら、恒例の「シヤレ」た三谷節で総会を締めくくって頂きました。

【懇親会】
引き続き開催された懇親会。飯田副会長の司会でスタート。本年度は新加入に加え、卒寿を迎える5名のみなさんにも参加頂き、39名の参加で大いに盛り上がりました。

三谷新会長挨拶に続き、新加入挨拶。そして高教組竹島書記長の冒頭で挨拶。

少し落ち着いた所で、米寿を迎えた(る)次のみなさんより「挨拶を頂きました」。

・ 田所潤十先生
・ 西原道雄先生
・ 加藤敬恵先生
・ 竹島寛之先生
・ 加藤 菊先生

は、教育現場の厳しい状況から「やめた」と思う事もあるが、退職者のみなさんの励ましを受けながら、がんばることができている。引き続き、ご支援をよろしくお願いします、と述べました。

【議事】

①2018年度総括・2019年度活動方針
議事に入り、2018年度総括・2019年度活動方針について一括提案がありました。

その後の討議や発言の主な内容は下記の通り。
・ 米寿の祝い2年分合同となっているのは何故か？

→これまで去年分まで対応していたが、規約上は年度での対応がふさわしいので今年より変更したためである。

・ 慶弔費を考慮して会費を値上げしたが、今後もこれまで通りの支給は可能か？

→今年度の慶弔費の増額は活動方針で述べた理由によるも

また卒寿を迎えた浜田隆史先生、「数えて90」の岡崎清恵先生からも近況報告がありました。

その後、三谷会長、掛橋執行役員(現職)、是沢先生、杉藤先生、森下先生、倉橋前会長とリレートーク。

最後は「みどりの山河」斉唱の後、大川副会長の締めめの挨拶で、閉会。楽しい一夜を過ごしました。次は夏の学習会でお会いしましょう。



米寿祝 加藤菊さん



米寿祝 西原道雄さん



米寿祝 田所潤子さん



米寿祝 加藤敬恵さん



卒寿祝 濱田隆史さん



米寿祝 竹島寛之さん



緑の山河をみながら



卒寿祝 岡崎清恵さん



閉会挨拶をする三谷新会長

・ 会員名簿については、必ずしも毎年発行しなくてもいいのでは？

→意見を踏まえ、今後役員会で検討。

・ 正確な状況把握が困難な「病氣見舞い」についてはやめてはどうか。

→これまで「1会員11回」の原則で行っていた「病氣見舞い」については、今後廃止する事を総会として確認

・ 来年は、山原健二郎先生の

のであり、これまで同様の対応は今後も可能
・ 現職支援の現状はどうか？

→昨年の書記退職に伴い、胡摩崎さんに書記として支援に入ってもらっている。今後、専従が置けなくなる事態も想定し、5月より現・退での連絡会を定期的に開催するようにした。具体的な支援策については、現職からの要望を待っている段階。

・ 意見名簿については、必ずしも毎年発行しなくてもいいのでは？

→意見を踏まえ、今後役員会で検討。

・ 正確な状況把握が困難な「病氣見舞い」についてはやめてはどうか。

→これまで「1会員11回」の原則で行っていた「病氣見舞い」については、今後廃止する事を総会として確認

・ 来年は、山原健二郎先生の

のであり、これまで同様の対応は今後も可能
・ 現職支援の現状はどうか？

→昨年の書記退職に伴い、胡摩崎さんに書記として支援に入ってもらっている。今後、専従が置けなくなる事態も想定し、5月より現・退での連絡会を定期的に開催するようにした。具体的な支援策については、現職からの要望を待っている段階。

・ 意見名簿については、必ずしも毎年発行しなくてもいいのでは？

→意見を踏まえ、今後役員会で検討。

・ 正確な状況把握が困難な「病氣見舞い」についてはやめてはどうか。

→これまで「1会員11回」の原則で行っていた「病氣見舞い」については、今後廃止する事を総会として確認

・ 来年は、山原健二郎先生の